

鹿児島県漁海況週報

平成26年10月23日発行(10月16日～10月22日)
第2578報【旧暦:9月23日～9月29日/月齢21.9～27.9/潮汐:小潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、10月18日現在、竹島の北1.7マイル付近にあり、接岸している。

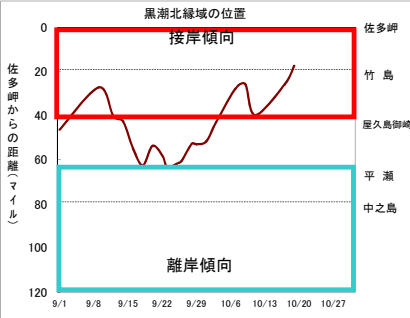
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、10月21日現在、24マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、竹島0.3℃昇温し、その他の海域で0.1～1.5℃降温した。

平年比較では、屋久島御崎で“著しく低め”、黒潮流域、中之島、与論で“かなり低め”、佐多岬、与路島で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.0	-0.4	-0.9	かなり低め
鹿児島	24.0	-0.1	-0.1	平年並
佐多岬	24.3	-1.4	-0.7	やや低め
竹島	25.9	+0.3	+0.0	平年並
屋久島御崎	25.0	-1.2	-1.2	著しく低め
中之島	25.8	-0.4	-0.8	かなり低め
笠利崎	26.1	-0.1	-0.1	平年並
与路島	26.0	-0.1	-0.6	やや低め
与論	25.4	-1.5	-1.3	かなり低め
甕海峡	24.2	-0.6	+0.3	平年並

鹿児島～那覇定期客船観測は10/18-20
串木野～甕定期客船観測は10/22

【漁況】

○定置網

西薩南部海域では、ヤマトカマス(100g前後)が2トン/日、マアジ仔が1トン/日、サワ(300～400g)が1トン/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カンハチ(2.8～3.4kg)が30～70尾/日、フリ(700～800g)が250尾/日の入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、カマスサワ(7～13kg)が10～58尾/日、ハガツオ(1～2kg)が50～60kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で47統がマアジ、ヘダイ、カマス主体に26トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でタイ類、サワ、フリ主体に9.9トンの入網。

○キビナゴ刺網

甕島海域では、2～6箱/隻・日の漁。種子島海域では12～13箱/隻・日の漁。

○トビウオロープ曳網

種子島海域では、中トビを40～60箱/統・日の漁。屋久島海域では、中トビを41～75箱/統・日の漁。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～7kgサイズを20～300尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～4kgサイズを250～300尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、5～6kgサイズを20尾/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ釣りの漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

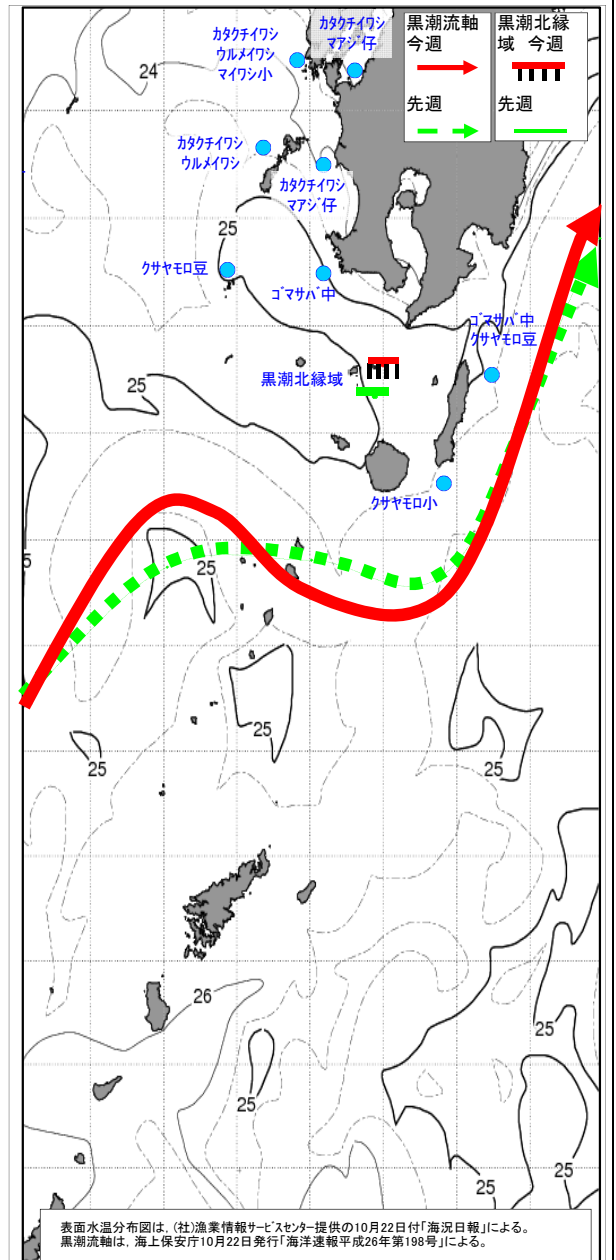
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2529報)					
						1日1統	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量		
旋網	阿久根	大	3	106	天草沖 甕西	カタチイワシ73 ウルメイワシ16 マイワシ小7	35.5	2	80	4	164
		中	31	551	甕西 串木野沖 長島	カタチイワシ84 マアジ仔5	17.8	2	40	16	183
	枕崎	大	12	642	天草沖 甕西	カタチイワシ82 ウルメイワシ11	53.5	0	—	1	52
		中	16	252	宇治 種子島東 種子島南 坊津沖	クサヤモロ豆39 ゴマサハ中34 クサヤモロ小6	15.8	1	23	9	150
	内之浦	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	山川	中	0	—	—	—	—	0	—	0	—
計	大	15	748	—	—	49.9	2	80	5	216	
	中	47	804	—	—	17.1	3	64	25	333	
東海旋網	阿久根	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
	枕崎	7	773	マサバ豆71 ゴマサバ豆23	—	110.4	0	—	0	—	
棒受網	阿久根	49	89	阿久根沖 長島	ウルメイワシ47 カタチイワシ39 キビナゴ6	1.8	0	—	39	72	
	内之浦	0	—	—	—	—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	47	26	マアジ豆19 ヘダイ19 カマス14	—	0.6	26	26	34	27	
刺網	阿久根	大	0	—	甕 川内沖	キビナゴ100	0.1	7	0.2	48	5
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
	枕崎	大	0	—	—	—	—	0	—	0	—
		小	0	—	—	—	—	0	—	0	—
カツオ釣り・海外旋網	海旋	2	1,343	カツオ中35 カツオ小34 キハダ23	—	671.4	0	—	0	—	
	山川	中	2	15	キハダ43 カツオ小27 ビンナガ19	—	7.5	0	—	0	—
	海旋	3	1,958	カツオ小70 キハダ18 カツオ中8	—	652.6	0	—	1	805	

○パシヨウカジキ情報

定置網では、西薩南部海域で20～25kgサイズが2～3尾/日の入網。流し刺網では、甕島海域で20～30kgサイズが週計で7尾の漁。鹿児島湾口部大隅半島側で20～26kgサイズが1～8尾/隻・日の漁。

○その他

甕島海域では、曳縄でハガツオ(1.5～2kg)を50尾/隻・日の漁。西薩海域では、ごち網でチダイ(200～400g)を10～70kg/隻・日、マイ(0.3～1kg)を30kg/隻・日の漁。延縄でアカマダ(400～500g)を10kg/隻・日、キダイ(300～400g)を20kg/隻・日の漁。一本釣りでカンハチ(0.5～1kg)を10～20kg/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでゴマサハ(600～700g)を70～100kg/隻・日、ハガツオ(1.3～1.4kg)を30尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でソコトヨリ(400～500g)を10kg/隻・日、ハモ(0.9～1.2kg)を5～10kg/隻・日の漁。屋久島海域では、ゴマサハ(600～800g)が多い船で80尾/日の漁。奄美南部海域では、一本釣りの3日操業でチウオ(1～2kg)を140kg/隻の漁。延縄の4日操業でムツ(1～8kg)を210kg/隻、キンマイ(1～2kg)を160kg/隻、ナユウキン(1～2kg)を80kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の10月22日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁10月22日発行「海洋通報」平成26年第198号による。